

# 北部コミセン通信

一般利用が始まりました!

「北の湯」も賑っています

北部コミセンは、先月二五日より地域の皆さまへの施設貸出しを再開しました。早速、大集会室にはバスケットボールを楽しむ元気な掛け声が、研修室にはカラオケの歌声が響いています。

お待たせしていました「北の湯」も二六日、火曜日より始まりました。昼過ぎから楽しみにしていた方々が次々やってきて、久々の広いお風呂を楽しんでいました。浴室からは賑やかな笑い声、ロビーでも「久しぶり」といった会話が交わされひときわ賑やかでした。

「北の湯」は毎週火曜日と金曜日に開設されています。また終了時間を八月いっぱい「午後六時」まで延長することになりました。どうぞ皆さんでお誘い合わせてご利用ください。



↑湯上りの水分補給に冷水をどうぞ

八月五日（金）に開かれた運営委員会には、北一本木・南一本木・柳沢・いずみ菓子ニュータウンの各自治会長をはじめ老人クラブ、婦人会、小中学校、保育園などから出席していただきました。

会議では、指定管理者移行の経緯、自衛隊のコミセン使用の状況などの報告の後、今年度の北部コミセンの運営について活発な意見が交わされました。

指定管理者・社会福祉法人やまゆり会からは、地域の皆さんが使いやすいコミセンをめざし、使用申込みを四ヶ月前からにし、土日祝日や夜間にも手続きができる改善案が報告されました。下段をご覧ください。



運営委員会に続いて、北部コミセン祭実行委員会を開催。  
**今年度のコミセン祭は、11月6日（日）です。**  
 詳しくは次号で。

## 第一回北部コミュニティセンター運営委員会が開かれました

- 使用手続き** 施設使用申請書の受付を「4ヶ月前から」にします（30日までの月と2月の月末は、4か月先の月末の申し込みを受付けます）。ただし4月については「3ヶ月前」とします。
  - 受付時間** 午前8時30分～午後8時まで。土日・祝日も受付けます。
  - 北の湯** 夏季（7月・8月）は終了時間を午後6時に延長します。
- これからは施設が空いていれば、その場で申し込んで使うことができます。**

目標

地域の皆さんに親しまれ、  
 気軽に利用されるコミュニティセンター

北コミ日記

八月〇日 猛暑

七月一三日。北海道から東日本大震災の支援活動に派遣されていた部隊の撤収の日だ。北海道への移動に備え、前夜から一〇〇名を超える隊員がコミセンに集結していた。コミセン最後の夜、彼らはいよいよ賑やかだったらしい。

出発前、使用した部屋や廊下はもちろん、コミセンの外回りの窓ガラスもピカピカに磨き上げた彼らに玄関先に招かれ、隊長さんから「岩手の復興を信じています」という言葉とともに、立派な楯をいただいた。

広い駐車場を埋め尽くした、カーキ色のトラック、ジープや特殊車両が整然と列をなして国道に下りていく。この日は北部コミセン職員五名が全員顔をそろえ、お見送り。

「ありがとう」「お疲れ様でした」と車列に向かって声をかけると、頭を下げたり手を振ったり、敬礼を返してくれる彼ら。爽やかに北海道に帰ったのでした。

(事務・塩田)



「祈 早期復興」の文字。陸上自衛隊第11旅団（真駒内）より。

敬礼で出発する隊員。お疲れ様でした！



出発前、澤田所長に楯の授与



清掃担当:古前田さんに花束が。

8月中は6時まで延長します。

今後の予定

8月16日 (火)	8月19日 (金)
8月23日 (火)	8月26日 (金)
8月30日 (火)	9月 2日 (金)
9月 6日 (火)	9月 9日 (金)

暑い日が続きますが、火曜・金曜はゆったり気分で「北の湯」にどうぞ。

北の湯

